



特集①『令和7年度施政方針』 特集②『令和7年度当初予算』

●まちの話題	6p
●町からのお知らせ	9p
●ふるさと自然学校	17p
●町長コラム	17p
●文化財探訪／心の扉	18p
●図書館だより	19p
●暮らしの情報	20p
●歳時記	21p



みんなでつなぐ 未来へのバトン
九重町 町制施行70周年

今月の表紙

人間国宝の岐部笙芳さんが南山田小学校で出前授業を行いました。
関連記事は6ページに掲載

令和7年度 施政方針

令和7年度のスタートにあたり、町政運営の方針をお知らせします。

本年度より、「第3期九重町まち・ひと・しごと創生総合戦略」が始まりました。その将来像として掲げるのは、「幸せの芽を育てる～住み続けたい町 選ばれる町 ここのえ」です。施策の推進にあたっては、地域と住民の皆さんの幸福度を高め、持続可能なものとするを最優先に取り組み、それを町内外へ発信することで、「選ばれる町」づくりを進めていきます。

また、第5次総合計画のテーマ「未来へつなごう！豊かなところと癒やしの自然～みんなでつなぐ未来へのバトン～」のもと、町の魅力を高めるため、さまざまな施策を展開しています。

そこで、本年度特に重点的に取り組む施策について、第5次総合計画の6つの基本目標に沿ってお知らせします。

1 こころを繋ぎ、みんなでつくるまちづくり（協働・人権・行財政運営）

- 協働のまちづくりの推進
 - ・地区協議会への支援強化
- 人権尊重社会の実現
 - ・隣保館トイレ改修工事
- 持続可能な行財政経営の推進
 - ・こども園の民営化への取り組み
 - ・自治体情報システムの標準準拠システムへの移行

【主な事業予算】

隣保館トイレ改修事業（7,356万円）
基幹系業務システム標準化・共通化（1億7,949万円）

2 地域の資源を活かし、いきいき働けるまちづくり（産業振興）

- 農林畜産業の振興
 - ・農林業基盤の保全管理（経営地等管理支援機械の貸出）
 - ・担い手の確保育成（新規就農者・親元就農者等への支援）
 - ・地域ブランド化の推進（園芸作物・畜産施設等への補助）（有機農業の取組の推進）
 - ・林業の振興（未整備森林等調査整備の実施）
 - ・畜産業の振興（飼養管理省力化機器整備費用の一部助成）
- 商工業の振興
 - ・起業支援補助金の拡充
- 観光の振興
 - ・一般社団法人ここのえ町づくり公社の本格始動
 - ・九重“夢”大吊橋リブランディング実施計画の策定
 - ・地域資源を活用した観光振興（観光宣伝素材撮影委託）（写真はイメージです）

【主な事業予算】

経営地等管理支援機械導入・貸出（751万円）
新規就農者育成総合対策事業（750万円）
園芸作物高温対策緊急支援事業（300万円）
未整備森林等調査委託事業（1,145万円）
畜産省力化推進事業（240万円）
ここのえ町づくり公社（DMO）補助金（3,500万円）
観光素材撮影事業（132万円）



3

自然とともに、心地よく暮らせるまちづくり（自然・生活環境）

●環境保全の推進

- ・景観計画の策定
- ・プレ草原サミットの開催

●住環境の整備

- ・書曲改良住宅建替事業
- ・安全な飲用水の確保(地区水道補助金の拡充)
- ・釣住宅の分譲
- ・移住・定住の促進(ここのえ未来創造若者地元就職支援金・ここのえ未来創造奨学金返還補助金)

●道路・交通網の整備

- ・道路整備と維持管理(道路舗装点検DXシステムによる調査)

●デジタル社会への対応

- ・防災放送自動録音・配信システムの導入

【主な事業予算】

書曲改良住宅建替事業（2億7,299万円）
ここのえ未来創造若者地元就職支援事業（450万円）
ここのえ未来創造奨学金返還補助事業（192万円）
防災放送自動録音・配信システム（117万円）

4

安全・安心な暮らしを守るまちづくり（防災・防犯）

●防災・減災の推進

- ・個別避難計画の作成
- ・ハザードマップの配布
- ・避難所用ベッドの拡充

【主な事業予算】

急傾斜崩落対策事業（2,902万円）
消防車購入事業（4,114万円）



5

助け合い、みんなで支えるまちづくり（健康・福祉）

●健康づくりの推進

- ・お出かけ保健室(地区ごとの健康相談会等)の実施
- ・歯周疾患検診の対象年齢の拡充（20歳以上のポイント年齢）
- ・带状疱疹ワクチン接種への助成

●結婚・出産・子育て支援の充実

- ・乳児一カ月健診無料化
- ・入学・新生活応援支援金

●障がい者福祉の充実

- ・医療的ケア児在宅レスパイト事業の拡充
- ・障がい者（児）基幹相談支援センター事業

【主な事業予算】

子ども医療費（3,100万円）
入学・新生活応援支援金（300万円）
障害者自立支援給付（2億5,434万円）



6

地域に学び、ひとを育て、未来が輝くまちづくり（教育・文化）

●幼児教育・学校教育の充実

- ・全小中学校への防犯カメラ設置
- ・タブレット端末（1人1台）の更新
- ・親子山村留学モデル事業の推進
- ・小学校のあり方検討委員会の設置

●社会教育の推進

- ・「ここのえ夢高校」の活動の充実
- ・民間集会施設有効活用事業補助金

●文化・スポーツの推進

- ・旧野上中学校跡地の有効活用の推進
- ・休日の学校部活動の地域クラブ活動移行の検討
- ・活きいきランド内のトイレの洋式化

【主な事業予算】

タブレット端末更新（1,490万円）
親子山村留学モデル事業（126万円）
活きいきランド施設整備事業（1,305万円）

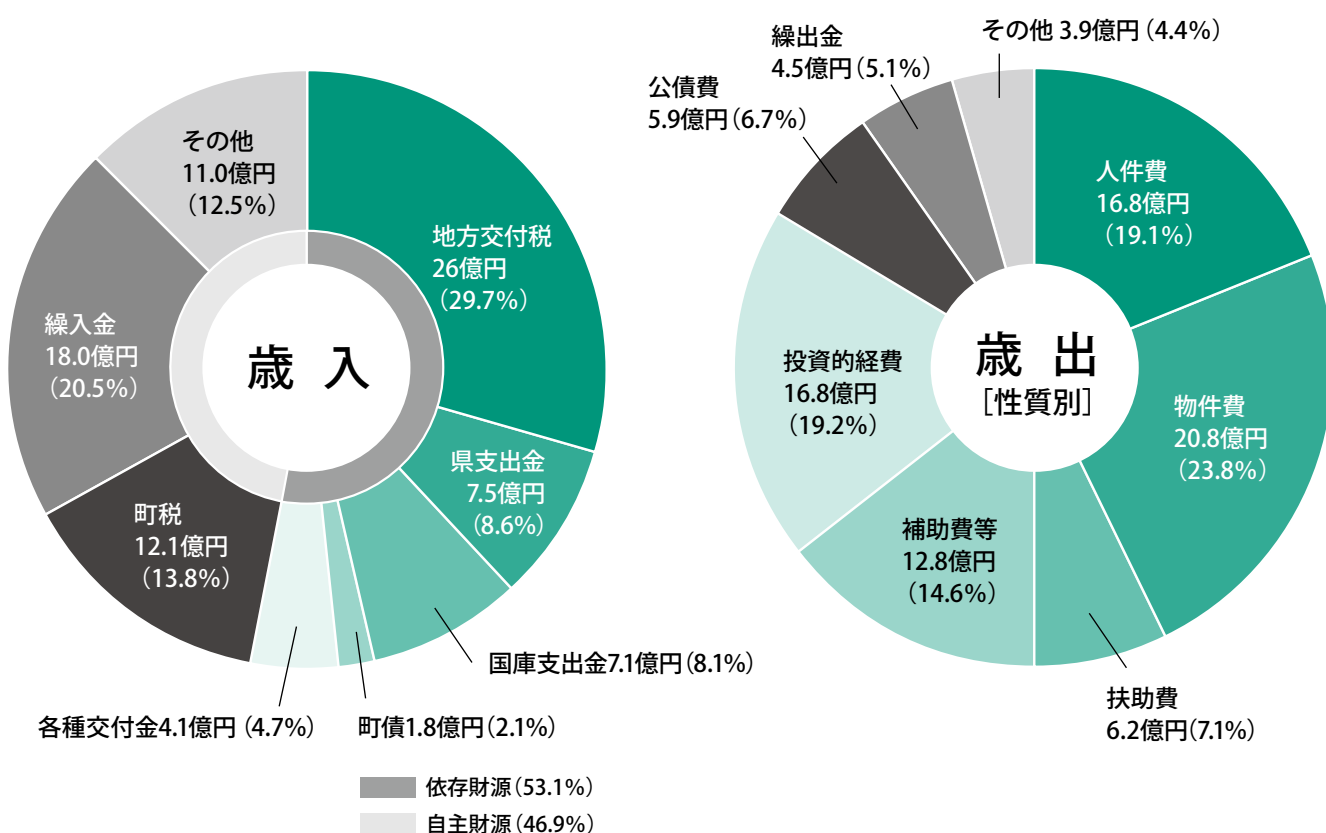


九重町の当初予算

一般会計 **87億6,200万円**（令和6年度対比 5,800万円減 [▲0.7%]）

本年度は、移住・定住促進事業（このえ未来創造若者地元就職支援金・このえ未来創造奨学金返還補助金）や、このえ町づくり公社（DMO）への補助事業など、「九重町第5次総合計画」を基本とした予算を計上しています。

今後も、各種事業の進捗状況を踏まえた評価・検証・見える化を段階的に実施しながら、財政の弾力性を維持しつつ、持続可能な財政基盤の確立を目指します。



特別会計 **32億4,534万円**（令和6年度対比 2,776万円増 [0.9%]）

特別会計は、特定の収入をもって特定の事業を行うため、一般会計と区別して事業を行うもので、独立採算が原則です。4会計総額で、32億4,534万円のうち、最も多いのは、介護保険事業の15億4,418万円となっています。

区分	予算額	対前年度比
国民健康保険	14億2,523万円	▲0.7%
飯田高原診療所	6,871万円	▲2.9%
介護保険	15億4,418万円	3.0%
後期高齢者医療	2億722万円	▲2.7%

町民1人あたりに使われているお金 合計 106万1,290円

 議会費 1万1,218円 町議会の運営のための経費	 総務費 23万3,810円 役場の全般的な事務の経費、ケーブルテレビの経費	 民生費 23万4,968円 高齢者や障がい者福祉、子育て支援等のための経費	 衛生費 8万5,989円 保健衛生や疾病予防、ゴミ・し尿処理のための経費
 農林水産業費 7万3,055円 農業、林業、畜産業の振興のための経費	 商工費 3万7,376円 商工や観光の振興、大吊橋運営のための経費	 土木費 9万4,826円 道路の改良・維持管理や町営住宅改修のための経費	 消防費 3万8,827円 消防団活動や広域消防の負担金などの経費
 教育費 10万8,416円 学校教育や社会教育、スポーツや文化活動のための経費	 災害復旧費 4万4,228円 災害復旧のための経費	 公債費 7万430円 町の借金を返済するための経費	 諸支出金・その他 2万8,147円 預金への積立や予備費など

九重町人口（R7年2月末時点）8,256人で計算



財政構造をわかりやすくするため、町の財政状況を家庭の家計簿に置き換えてみます。九重太郎さん家の1年間の総収入を実家からの援助や銀行からの借金などを含めて、524.2万円*として、その内容をみていきましょう。

(*令和5年度国民生活基礎調査より、1世帯あたりの平均所得)

九重町の総収入	87.6億円
町税や譲与税など	16.2億円
使用料や諸収入など	11.0億円
地方交付税	26.0億円
国・県支出金	14.6億円
地方債	1.8億円
繰入金	18.0億円

九重太郎さん家の総収入	524.2万円	
給料や農業収入など	162.9万円	31.1%
実家からの援助金	242.9万円	46.3%
銀行等からの借金	10.9万円	2.1%
預金の取り崩し	107.5万円	20.5%

九重町の総支出	87.6億円
人件費・物件費・補助費	50.3億円
扶助費	6.2億円
公債費	5.9億円
投資的経費	16.8億円
繰出金	4.5億円
積立金など	3.9億円

九重太郎さん家の総支出	524.2万円	
生活費や教育費、税金など	301.2万円	57.5%
医療費	37.2万円	7.1%
ローンの返済金	35.0万円	6.7%
車の購入や家の増改築	100.8万円	19.2%
子どもへの仕送り金	26.8万円	5.1%
預金や予備的なもの	23.2万円	4.4%

恒常的な収入は、年間162.9万円、総収入の31.1%です。九重町のような小規模市町村の収入構造は、おおむねこのような形が多くみられます。九重太郎さん家は、今年、車の購入を予定しているため、その財源を預金の取崩しと借金で賄います。実家からの援助金は、医療費や家の増改築など使い道が定められています。



3/3

き べ せいほう 岐部笙芳さんによる出前授業



竹の素材としての魅力について説明する岐部さん



たけひこ
竹簍の編み上げを体験しました



匠の業に釘づけになる児童

3月3日、南山田小学校5・6年生児童を対象に、重要無形文化財「竹工芸」の保持者（人間国宝）である岐部笙芳さんによる出前授業が行われました。岐部さんは、竹工芸の道に進まれた経緯や好きなことを見つけて挑戦することの大切さについてお話しされました。作品制作の過程を見せていただくこともでき、子どもたちにとって、とても貴重な体験となりました。実際の作品に触れた児童からは、繊細なデザインに驚きの声があがっていました。

3/9

自衛隊入隊予定者激励会



玖珠郡から5名の方が入隊及び進学予定です

令和7年玖珠郡自衛隊入隊予定者激励会が九重文化センターで行われました。

九重・玖珠両町の自衛隊協力会会長である日野町長、宿利町長が出席し入隊予定者を激励しました。また中谷防衛大臣から「国を守るという高い志を持ち、自衛隊への入隊を選ばれたことを大変嬉しく思っております」と祝電が贈られました。

今回激励を受けた5名の内4名が各地の駐屯地や基地に配属予定となり、1名が陸上自衛隊高等工科学校に進学予定となっています。

3/12

4年連続特A米獲得!



（左から）総務部長 荒川忠孝さん、日野町長、西部エリア常務 宇都宮隆一さん、営農部長 河津達夫さん

令和6年産米の食味ランキングで大分県西部地区の“ひとめぼれ”が「特A」を獲得し、3月12日、大分県農業協同組合（JAおおいた）西部エリア営農経済センターの皆さんが報告に訪れました。

大分県西部地区では、今回4年連続「特A」を獲得しています。（通算9回目）

受賞はお米の生産農家の努力の賜物であり、お米の良食味産地として全国にPRすることができました。

3/14 つながる心・広がる未来 ～台湾豊浜郷交流～



台湾豊浜郷訪問団の皆さん

台湾の花蓮県豊浜郷から邱福順豊浜郷長ら8名の訪問団が九重町を訪れました。

豊浜郷と九重町は昨年6月に相互の連携・協力に関する覚書の締結を行い、観光や文化交流を進めていくことを確認しています。

日野町長が「心のこもった交流をしたい」と歓迎すると、邱郷長は「前回の訪問で九重町の観光・産業・文化を学んだ。今年は豊浜郷に皆さんを迎えたい」と述べました。

3/22 つながる心・広がる未来 ～モンゴル訪問団来町～



モンゴル訪問団の皆さん

モンゴル国アルハンガイ県ツェンヘルソムからツェレンナドミド県知事、「モンゴル民族音楽」風と大地のコンサートの出演者らが九重町を訪問しました。

アルハンガイ県ツェンヘルソムと九重町は、令和5年9月に「温泉の町交流」に関する覚書を締結しています。

また、モンゴルの伝統的な移動式住宅「ゲル」が九重町に寄贈され、現在泉水キャンプ場に設置しています。

3/22 世界無形文化遺産 モンゴル民族音楽コンサート



会場に訪れた大勢の聴衆を魅了しました

世界無形文化遺産「モンゴル民族音楽」風と大地のコンサートが九重文化センターで開催されました。

初めに元モンゴル大使の清水武則さんからモンゴル国の歴史や文化について紹介がありました。

コンサートでは、伝統楽器の馬頭琴で演奏するモンゴル民謡や民族舞踊が披露され、伝統的な歌唱法である「ホーミー」(喉歌)が披露されると会場から拍手が沸き起こっていました。また日本の曲「荒城の月」や「ふるさと」も披露され、大勢の聴衆を終始魅了していました。

3/23 オガフェス OGAFES開催!



大盛況のうちに幕を閉じました

九重町地域おこし協力隊の小笠原有佳子さんが主催する「OGAFES」が九重文化センターで開催されました。

会場内にはマルシェや様々な体験ができるワークショップが設けられました。また元 THE BLUEHEARTS のドラマー梶原徹也さんによるリズムワークショップも行われ、老若男女問わず楽しんでいる姿が見られました。

イベント終盤には、3月末で協力隊の約4年間の任期を終える小笠原さんへ、卒業証書と関係者から感謝の気持ちを伝えるメッセージ映像が贈られるサプライズイベントが行われました。



3/24

提案の実現に向けて



泉水キャンプ場でフィールドワークを行いました

九重町の高校生サークル「このえ夢高校」の5名が、泉水キャンプ場でフィールドワークを行いました。

このえ夢高校は昨年12月に泉水キャンプ場をより良くするためのアイデアを九重町へ提案し、今回はその提案の回答を現地で解説を受けながら確認しました。

「外で遊べる遊具があるといい」という意見から、夢高校が寄贈したスラックラインの設置場所を探したり、歩道や施設などの改良が必要な場所等を確認しました。

3/25

安全な町づくりを目指して



最新の消防設備でより地域の安全を守ります

小型動力ポンプ付積載車1台を購入し、九重町消防団第12分団28部(南山田)に引き渡されました。

第12分団28部を代表して、分団長の佐藤暁史さんから「子どもから高齢者まで安心して暮らせる災害と犯罪のないまちづくりを目指します」とお礼のあいさつがありました。

防衛省から交付された再編関連訓練移転等交付金を活用し整備【事業費9,889千円、充当額6,000千円】

防衛省エンブレム▶



3/26

少年消防クラブ表彰報告



(全列左から) 穴井聖也さん、甲斐彩夏さん、佐藤妃菜さん、榎本るなさん

南山田少年消防クラブの4名が、令和6年度全国優良消防クラブの表彰において、消防庁長官賞を受賞し、受賞報告に訪れました。

平成30年に設立され、防火や防災についての知識を身につけるため消防学校への一日入校や防火パトロールなどの啓発活動を行ってきました。現在は南山田小学校の児童4名で構成されており、これまでの活動が評価され、今回の受賞となりました。

3/31

きれいな町を目指して



(左から) 日野町長と(有)くじゅう環境企画の須藤泰也さん

塵芥車(ごみ収集車)1台を更新のため購入し、収集業務を行う(有)くじゅう環境企画への引渡式が行われました。代表取締役の須藤泰也さんから、「きれいな町を目指し、皆さんの生活環境の支えとなれるよう尽力いたします」とお礼のあいさつがありました。



事業費:16,123千円
交付金:15,000千円
※車体側面に「令和6年度特定防衛施設周辺整備調整交付金」と記載

よろしくお願いします

令和7年度

新採用職員を紹介します！



みたらい しほ
御手洗 志保
(教育振興課)



たなか えり
田中 絵梨
(みつばこども園)



きよたけ ゆうだい
清竹 雄大
(税務課)



しょうじ こうた
庄司 光汰
(地域共生支援課)



なかしま けいし
中嶋 慶志
(建設課)



県営住宅の入居者を募集します

●お問い合わせ 建設課 ☎0973-76-3811

県営 松岡台住宅

住 所	九重町大字右田3159番地の1
募集部屋番号	1階 MR-304号室
入居者応募要件	DK:1戸
住宅使用料等	住宅使用料は所得によって決定。(25,700~38,300円)
駐車場使用料	1,000円/月
そ の 他	オール電化 (IHクッキングヒーターが必要です。)



※詳しい内容のお問い合わせ先:大分県住宅供給公社日田駐在所(☎0973-23-2480/日田土木事務所内)

入居資格・・・次のすべてに該当する人

- ①特に住宅に困っている人 ※持ち家のある人は申込みできません。
- ②町・県民税等の滞納がなく、これまでに県営住宅の明渡し請求を受けたことがない人
- ③収入が基準額を超えない人 (既に公営住宅に入居している人や暴力団員の人は申込みできません)

申込みについて

募集期間: 令和7年 5月1日(木)~5月16日(金) 午前8時30分から午後5時

申込方法: 九重町役場建設課にて用紙での申請もしくは電子申請

- 入居予定日: 令和7年8月1日(金)から
- 入居後、共益費が必要です。
- 申込みには、所得制限等の要件があります。応募が多数の場合は抽選会を行います。
- 抽選日時: 令和7年5月23日(金) 午前11時から
- 抽選会場: 九重町役場2階 201会議室
- 申込書は建設課(役場2階)に用意しています。九重町ホームページからもダウンロードできます。



▲電子申請ホーム

国民年金広場

国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

●お問い合わせ

地域共生支援課 ☎0973-76-3821

日田年金事務所 国民年金課 ☎0973-22-6174

令和7年4月分から令和8年3月分の国民年金保険料は、**月額17,510円**です。

保険料を納める際は、現金・口座振替・クレジットカード・新たにスマートフォンアプリを使用した電子決済での納付が可能です。

現金でのお支払いは、納付書を最寄りの金融機関・郵便局・コンビニエンスストアにご持参のうえ窓口でお支払いください。

口座振替やクレジットカードでのお支払いは、それぞれ納付申出書を提出することで可能となります。

電子決済でのお支払いは、対象決済アプリ (au Pay・d 払い・PayB・PayPay・AEON Pay・R Pay) で納付書のバーコードを読み取り、決済を行います。
エーユー ペイ ディー ペイ ビー ペイ ペイ イオン ペイ らくてん ペイ

なお、保険料を前納いただける場合は、支払い方法によりそれぞれ割引があるのでお得です。

【前納の種類・納付額・割引額】

前納の種類		2年前納	1年前納	6カ月前納	当月末振替 (早割)	毎月納付
1回あたりの納付額	納付書払い クレジットカード払い	409,490円	206,390円	104,210円	－	17,510円
	口座振替	408,150円	205,720円	103,870円	17,450円	17,510円
割引額	納付書払い クレジットカード払い	15,670円	3,730円	850円	－	－
	口座振替	17,010円	4,400円	1,190円	60円	－

毎月の保険料の納付期限は「翌月の末日」です。保険料の納め忘れがあると、障害や死亡など不慮の事態が発生した際に障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合がありますので、必ず納付期限までに納めましょう。

所得が少ない、失業してしまった、などの理由で保険料の納付が困難な場合には、申請により保険料が免除・猶予される制度がありますので、お近くの年金事務所または地域共生支援課までご相談ください。

盛土規制法に基づく運用が始まります

●お問い合わせ 住民環境課 ☎0973-76-3802

令和5年5月の「宅地造成及び特定盛土等規制法」(通称「盛土規制法」)の施行を受けて、大分県では令和7年5月1日から法律に基づく運用を開始します。規制区域内で一定規模以上の盛土等の工事を行う場合は、許可が必要となります。詳しくは大分県HPをご覧ください。

●問い合わせ先

大分県土木建築部都市・まちづくり推進課 ☎097-506-4692



▲大分県 HP

65歳から74歳の方が後期高齢者医療制度の障がい認定を受ける際の手続について

●お問い合わせ

地域共生支援課

☎0973-76-3821

大分県後期高齢者医療広域連合

☎097-534-1771

65歳から74歳の方が後期高齢者医療制度の障がい認定を受ける際の申請受付を行っています。障がい認定を受けると、現在加入している医療保険（国民健康保険や健康保険組合、健康保険協会、共済組合等）から脱退し、後期高齢者医療保険に加入することになり、後期高齢者医療における保険料を納付し、給付を受けることとなります。申請が必要な方は、下記のものをご持参のうえ、手続きをして下さい。

- ・障がいの程度が確認できる書類（障害者手帳など）
- ・本人確認証明（運転免許証など本人と確認できるもの）
及びマイナンバーカード等（マイナンバーを確認できる書類）

※障がい認定を受けた方は、認定後も75歳になるまでは、届出により将来に向かって撤回することができます。この場合、撤回後は国民健康保険又は社会保険等に加入することになります。

医療費の適正化にご協力をお願いします

●お問い合わせ

地域共生支援課

☎0973-76-3821

加入者の高齢化や生活習慣病などの慢性疾患の増加等の理由により医療費の増加が続いています。このまま医療費が増加し続けると、加入者の皆さまから納めていただいている国民健康保険税の負担が重くなるだけでなく、国民健康保険の財政が悪化し、制度の運営が難しくなります。

加入者の皆様のご協力が健全な運営に繋がります。

●医療費通知を確認しましょう

九重町では「医療費通知」を送付しています。この通知には、皆さまが使った医療費を記載しています。受診状況を振り返り、健康づくりや、病気の早期発見、治療に役立ててください。また、確定申告の際に医療費控除の申請に使うことができますので、大切に保管してください。

●「お薬手帳」を1冊にまとめましょう

お薬手帳を1冊にすることで、医師や薬剤師が処方内容を確認し、薬の重複や副作用などに気づきやすくなります。処方された薬は適切に服用することで皆さまの健康に繋がります。

●ジェネリック医薬品を使いましょう

新薬の開発には、莫大な費用がかかっています。そのため特許期間が設けられています。特許が切れた後に販売される薬が新薬と同じ有効成分を含んだジェネリック医薬品です。新薬に比べて低価格なため、窓口での負担が軽減されます。ジェネリック医薬品の処方を希望する際は、医師や薬剤師にご相談ください。

●特定健診を受けましょう

町では、40歳から74歳の国保加入者に毎年「受診券」を送付しています。費用は**無料**で血液検査や尿検査を中心にした健診で**苦しい検査はありません**。検査時間も**約1時間**です。

特定健診は、糖尿病などの生活習慣病を予防するために有効です。早期発見、治療に繋げるため年に1回は特定健診を受診しましょう。

令和7年度

自動車税・軽自動車税

(種別割)

6月2日

納期限

納期限までに納付をお願いします

ご不明な点等がございましたら、下記へお問い合わせください

自動車税(種別割)

県

4月末に納税通知書(紫色封筒)を送付します!

※詳しい納付方法等は
県ホームページをご確認ください

《お問い合わせ先》

日田県税事務所
TEL: 0973-22-4175



軽自動車税

町

5月に納税通知書を送付します!

※詳しくは、九重町ホームページ
をご確認ください

《お問い合わせ先》

九重町 税務課
TEL: 0973-76-3803



利用できるお支払方法

現金で納付する場合

- 金融機関・郵便局の窓口
 - コンビニエンスストア
 - 課税自治体の収納窓口
- 《自動車税》県税(納税)事務所の窓口
《軽自動車税》役場の収納窓口

現金以外で納付する場合

- スマートフォン決済アプリ
- クレジットカード など



高齢者带状疱疹予防接種のお知らせ

●お問い合わせ 健康・子育て支援課 保健衛生グループ ☎0973-76-3838

●带状疱疹予防接種とは

带状疱疹は、過去に水痘にかかった時に体の中に潜伏した水痘带状疱疹ウイルスが再活性化することにより、神経支配領域に沿って、典型的には体の左右どちらかに帯状に、時に痛みを伴う水疱が出現する病気です。合併症の一つに皮膚の症状が治った後にも痛みが残る「带状疱疹後神経痛」があり、日常生活に支障をきたすこともあります。

带状疱疹は、70歳代で発症する方が最も多くなっています。

●接種費用について

带状疱疹ワクチンには生ワクチンと組み換えワクチンの2種類があり、接種回数や効果、副反応などの特徴が異なり、町の費用助成の金額も違います。

	自己負担金額（1回あたり）	接種回数
生ワクチン	2,500円	1回
組み換えワクチン	6,500円	2回

※生活保護受給者については、受給証明書を医療機関にご提出いただくことで無料で接種できます。

証明書の発行については、事前に西部保健所地域福祉室にお申し込みください。

●対象者について（※過去に同じ予防接種をしたことがある方は、対象になりません）

- ①年度内に65歳を迎える方
- ②60～64歳で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり日常生活がほとんど不可能な方
- ③令和7年度（令和7年4月1日～令和8年3月31日）中に、70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳以上となる方

※今年度対象となる方のうち①③に該当される方には、受診券、問診票等の通知を送付します。通知が届いたら、同封の説明書をよく読み、医療機関に予防接種の予約をしてください。接種期間が決まっていますので、早めの接種を心がけましょう。

狂犬病予防注射は飼い主の義務です ～狂犬病予防注射は1年に1回～

●お問い合わせ 住民環境課 ☎0973-76-3802

狂犬病予防法により、飼い主には狂犬病予防注射を受けさせることが義務付けられています。

●狂犬病予防注射について

- ・地区ごとに行う集合注射または動物病院で受けてください。
- ・集合注射の日程と会場は、犬の登録者への個別通知、または九重町ホームページをご覧ください。
- ・動物病院で受けたときは、「狂犬病予防注射済証」を提出し、狂犬病予防注射票の交付を受けてください。

●犬の登録や転入・転出・死亡等の異動があった場合

- ・庁舎1階（住民環境課）や集合注射会場で手続きを行うことができます。

●登録、狂犬病予防注射の手数料

登録手数料	初回のみ	3,000円
狂犬病予防注射料	毎年	2,520円
狂犬病予防注射交付手数料	毎年	550円

●その他

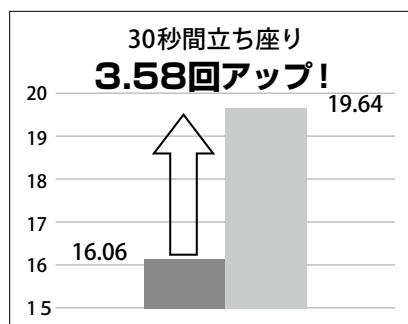
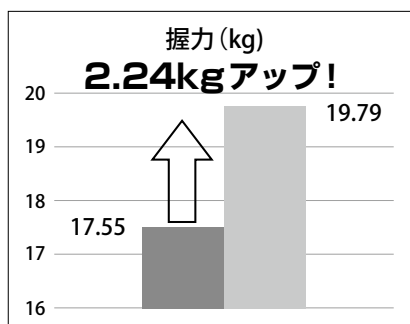
- ・犬の体調不良などにより、予防注射を期間内に受けられない場合は、動物病院にて猶予手続きが必要です。

●お問い合わせ 地域共生支援課 ☎0973-76-3821

期間・頻度	時 間	会 場	実施曜日	実施事業所	開講月
週1回 3ヶ月間	10時～12時	南山田公民館	火曜日	九重町 社会福祉協議会	①5月～ 7月 ②9月～11月 ③1月～ 3月
		飯田公民館	水曜日		
	9時30分～ 11時30分	野上公民館	木曜日	ケアポート溪和	
	14時30分～ 16時30分	東飯田公民館	木曜日		

【費用】無料

現在、7月からの参加者を募集しています。ご興味のある方は地域共生支援課までお問い合わせください。一緒に教室の効果を実感してみませんか？



町営住宅等の入居者を募集します

●お問い合わせ 建設課 ☎0973-76-3811

町営住宅

松岡台住宅

住 所： 九重町大字右田3150番地の1
募 集 戸 数： 一般世帯向け2戸（3LDK）
そ の 他： IHクッキングヒーター（20A措置タイプ）が必要
住宅使用料等： 住宅使用料は所得によって決定。
駐車場使用料： 1,000円／月



青山住宅

住 所： 九重町大字右田785番地の1
募 集 戸 数： 一般世帯向け2戸（3LDK）
住宅使用料等： 住宅使用料は所得によって決定。
駐車場使用料： 1,000円／月



豊後中村住宅

住 所： 九重町大字右田687番地
募 集 戸 数： 一般世帯向け1戸（3LDK）
そ の 他： IIHクッキングヒーター（20A措置タイプ）が必要
住宅使用料等： 住宅使用料は所得によって決定。
駐車場使用料： 1,000円／月



定住促進住宅

北代住宅

住 所： 九重町大字恵良436番地の2
募 集 戸 数： 新婚・子育て世帯向け1戸（3LDK）
基本住宅使用料： 55,000円／月
駐車場使用料： 2,000円／月
基 本 減 額： 次の条件を満たす者は基本住宅使用料から5,000円／月を減額
入居時点において新婚世帯で、かつ、入居日から5年を超えていない世帯又は入居時点において子育て世帯又は新婚世帯で、かつ、同居の子が規則で定める学校に在学し、18歳に達する日以後最初の3月31日を迎えていない世帯
特 別 減 額： 次の条件を満たす者は対象の子1人につき5,000円／月を減額（上限15,000円／月）
入居時点において子育て世帯又は新婚世帯で、かつ、同居の子が規則で定める学校に在学し、18歳に達する日以後最初の3月31日を迎えていない者が2人以上の世帯

募集期間：令和7年4月14日(月)～令和7年4月30日(水) 午後5時まで

申込書提出先：九重町役場 2 階 建設課窓口まで

- 入居予定日：令和7年6月1日から
- 敷金（入居時住宅使用料の3月分）を入居手続きの際に納入が必要です。
- 入居後、共益費が必要です。
- 申込みに、所得制限等の要件があります。応募が多数の場合は抽選会を行います。
- 申込書は建設課（役場2階）に用意しています。九重町ホームページからもダウンロードできます。
- 町営住宅の使用制限措置に基づき、暴力団関係者と判明した場合は、入居できません。



▲九重町HP

○障がい者の利用できるサービスはどのようなものがあるのかな？

○生活する上で困ったことがあるけど、どこに相談すればいい？

より専門的な助言ができるよう、障がいのある方やご家族からのご相談を相談支援事業所へ委託して行っています。
虐待の疑いや支援者としての関わり方などどのような相談でも構いません。

【一般的な障がいに関するご相談】

事業所名	場所	電話番号
地域生活支援センターはぎの (ここのえ“夢”ステーション)	九重町大字町田554番地の1	78-8882
すぎのこ村Bee すけっと	玖珠町大字塚脇640番地の3 (わ〜くす・たんぼぼ内)	0973-27-6251 (日田事務所)

【子どもの障がいに関するご相談】

事業所名	場所	電話番号
こども相談支援センターのあ	玖珠町大字塚脇581番地の3	72-1023

※電話や来所での相談対応や必要に応じてご自宅等へ訪問し、相談をお聞きしております。

※相談内容によっては、玖珠町九重町障がい者基幹相談支援センターとして委託事業所と役場が情報共有を行うことがあります。相談に関する個人情報適切に守られますので、お気軽にご相談ください。

《 現場活動時の安全対策としてのサングラス着用について 》

日田玖珠広域消防組合消防本部では、緊急車両運転時や現場活動時の安全管理対策として、主に緊急走行中や屋外で特殊な作業に従事する隊員が直射日光を受ける場合には、サングラスを着用することがあります。

眩しさや紫外線から目を保護し安全な活動につなげ、交通事故防止や傷病者の安全を守るためですので、皆様のご理解をお願いいたします。

1. 対象者

- (1) 緊急車両の運転手
- (2) ドローンの操縦士
- (3) はしご車の操作員
- (4) 船舶の操縦士
- (5) クレーン等の救助機械器具の操作員及び安全監視員
- (6) その他、隊長が現場の状況で必要と判断した場合



▲着用イメージ(ドローン操縦士)

2. 着用基準

- (1) 日の出から日没の間
- (2) 着用する者は主に隊長、運転手、操作員及び安全監視員とし、必要に応じて現場指揮隊長が指示する。
- (3) 活動中でない場合に、傷病者、家族及び他機関の人と、サングラスを着用したまま対応してはならない。



▲着用イメージ(緊急車両運転中)

～九重町民限定企画：絶滅危惧種ヒメシロチョウの観察会～

みなさん、ヒメシロチョウというチョウをご存知ですか？このチョウは草刈りによって維持された草原や畔を好み、そのような環境にはえるツルフジバカマという植物を幼虫がエサとしています。全国的に管理が行われた草原が少なくなり、大分県の多くの生息地で絶滅してしまったこのチョウですが、飯田高原では現在も細々と命を繋いでいます。九重町に息づく白い妖精：ヒメシロチョウの姿を是非一度見てみませんか。他にも野焼き後の草原の草花など見どころいっぱい！たくさんのご応募お待ちしております。

【日時】2025年4月26日(土) 10:30～12:00(※雨天時は中止)

【内容】ヒメシロチョウ、ツルフジバカマをメインに生息地で見られる草花や昆虫を観察

【持ち物】体温調節が可能な服装、汚れてよい靴、帽子、飲み物

【集合場所】九重ふるさと自然学校 事務所
(大分県玖珠郡九重町田野 1726-408)

【対象】九重町在住の方
※小学生以下は保護者同伴でのご参加をお願いいたします。

【人数】先着 20 名程度

【応募】下記の電話番号もしくは右側の QR コードからお申込みください。
0973-73-0001(担当：田島・指原)



ヒメシロチョウ



町長コラム Vol.30

とびらをあけて

九重町長 日野 康志

三寒四温。寒さと温かさを繰り返しながら、春を迎える言葉として使われますが、桜が今年もきれいな花を咲かせました。桜は、日本人の心を映し出す様な花だと言われますが、穏やかな景色が広がり、私自身も心新たに今年度も頑張ろうという気持ちにさせて頂きました。

2月1日には町政施行70周年を迎え、この町と共に歩んできたすべての人に感謝し、未来に向け持続可能な町を創る日にする、そんな思いで記念式典を開催しました。また昨年度、重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定されました岐部笙芳様の名誉町民称号の授与式と祝賀会も同日に開催することも出来ました。令和7年(2025年)の幕開けに相応しい象徴的な出来事として、私たちの記憶に留めることでしよう。

令和7年度が予算の成立と共に新たなスタートを切りま

した。主な事業を紹介しますと、ハード的なものは、旧野上中の解体事業(6年繰越)、農民研修センターの解体事業、隣保館のトイレ改修事業、全小中学校への防犯カメラの導入事業、デジタル化事業などを始め多くの事業に取り組みます。ソフト事業では、観光地域づくり法人(DMO)の本格始動、農林畜産業の振興、大吊橋のリブランディング計画の策定、プレ全国草原サミットの開催、災害時の個別避難計画やハザードマップの配布、お出かけ保健室地区ごとの健康相談会)の実施、台湾、モンゴル国との交流など多岐にわたり実施して参ります。

九重町役場の職員は、まちの未来を創るという強い使命感を持って、日々取り組んでいます。組織機構も、現場や時代に合った組織に変更しました。直ぐには馴染めないかもしれませんが、分からない時は遠慮なく聞いてください。

住民の皆さんとのコミュニケーションは、人づくりや町づくりにおいて非常に大切であり、重要な役割を果たします。人口は減少して参りますが、この地に住んでいる人が光り輝くことが、関係人口や観光客を呼び込む大きな手段となります。まちづくりは、一人では出来ません。お互いを助け合い、支え合い、認め合うことが明るい未来を創る、その思いをもって今年もチャレンジして参りましょう。

ふるさとの文化財探訪

世界無形文化遺産について

文化財調査委員 清水 武則

昨年、九重町の岐部笙芳さんが重要無形文化財保持者、通称「人間国宝」に認定される素晴らしいニュースがあり、今年3月にはモンゴルの世界無形文化遺産である馬頭琴、ホーミー、オルティンドー（長い歌）、ビエルゲ（舞踊）の公演が九重文化センターでありました。私は外務省でユネスコを担当する国際文化協力室長を務めたことがあり、ユネスコ国内委員会や世界遺産国際会議などに出席するなど世界遺産の認定プロセスに関与していました。そこで、今回は世界遺産について紹介します。

世界遺産には有形と無形遺産があります。有形は建造物や自然景観が対象で、私の時には中尊寺や小笠原諸島などの指定がありました。世界無形文化遺産は松浦晃一郎さんがユネスコのトップである事務局長の時に創設しました。日本には元々伝統文化・芸術・技術を保護する文化財保護法がありますが、世界的には無形文化遺産を保護する考え方は一般的では無かったのです。松浦さんは、世界無形文化遺産保護条約を作り、登録を審査し保護する委員会を設置しました。日本政府は無形文化遺産信託基金の創設と多額の寄付を通じて世界の無形文化遺産のリストアップ、保全、専門家の育成などを行ってきました。したがって世界無形文化遺産は日本の努力で発足し、成長した制度と言っても過言ではありません。

世界遺産に認定されると、有形の自然遺産などですと観光客の増加につながりますし、無形文化遺産ではお祭りなどにも同じ効果があります。また、無形文化遺産で物作りの場合には、その商品の販売促進の他技術の継承の可能性が高まる効果が期待されます。ですから、世界無形文化遺産に認定される意義は高く、先ずは各国が国内での激しい推薦競争を勝ち抜き、国際的な専門調査機関の評価を経て、無形文化遺産保護委員会という国際会議での承認を得る必要があります。日本の場合、国内での推薦数が多く、主管の文化庁と外務省の会議を得て、ユネスコに推薦されるまでには多くの時間がかかります。昨年登録認定された「日本の酒」は、2021年に登録無形文化財に国内で指定されてからユネスコに申請されていますが、その前の段階でも準備のための長い歳月を要しているのです。

日本の竹細工は、縄文時代から日本の文化に根付いた実用品であり、茶道とともに発展し昭和時代に入ってから芸術品の一つにも数えられるほど、国際的にも高く評価されていると承知しています。しかし、日本では個人が人間国宝に指定されても、竹細工や竹工芸はまだ重要無形文化財には登録されていないことを知り驚いています。背景には、優秀な工芸家が大分、京都、静岡などに点在していること、公益社団法人日本工芸会や別府市のような竹細工で有名な自治体が世界遺産登録に動いていないことがあると思っています。竹細工を世界無形文化遺産に登録することは優れた文化を未来に継承するためにとても意義あることと考えます。竹細工単独の世界遺産登録が難しい場合には日本伝統工芸を一括して登録申請する道もあるかと思っています。そのような機運が、岐部さんの人間国宝認定を機に高まることを祈っています。

幸せになろうね

人権

心の扉

No.343

みんなみんな

春、寒い時期を超え、暖かい春風が届きます。

桜の開花、一年に一度、春を感じ心に豊かさを与えてくれます。桜の開花は二週間程度。とても短いです。桜は冬の寒さに耐え、大地にしっかりと根を張り、春に見事な花を咲かせます。見えない所の頑張りが大切なことを伝えてくれます。

「みんなちがってみんないい」

童謡詩人「金子みすゞ」の詩「私と小鳥と鈴と」の中にある言葉
～みんなちがってみんないい～

違いからそれぞれが存在すること、「あなたは、あなたでいい」というメッセージが込められています。「誰もが生まれただけで満点」この世にあるものは誰一人、何ひとつ、同じものはありません。みんなちがってあたりまえ、みんなちがってみんないい。だからこそ、みんな素晴らしい。

「桜梅桃李」・・・桜には桜の美しさ、梅には梅の香り、桃には桃の彩り、李には李の味わい、梅は桜にはなれないし、なる必

要もない。人もそれぞれの個性があり、ありのままの自分の個性を活かし、生きていきたいものです。人はひとりでは生きていません。生きられない。お互いを認め合い、支え合って生きています。相手の立場になり、相手に寄り添うことは、人権の第一歩、とても大切なことです。

「人権探し」

人権って何だろう？「人権は難しい」「私には関係ない？」との声を聞きます。

人権とは・・・「幸せに生きる権利」「人が人として幸せに生きる権利」誰もが皆、「幸せに生きていくため」の権利を持っています。社会には、人権の課題として多くの人権問題があります。「大分県の人権11課題」として、①課題横断的な人権課題②部落差別問題③女性の人権問題④こどもの人権問題⑤高齢者の人権問題⑥障がい者の人権問題⑦外国人の人権問題⑧医療をめぐる人権問題⑨性的少数者の人権問題⑩犯罪被害者やその家族の人権問題⑪様々な人権問題の取り組みがあります。九重町隣保館は、人権・部落差別解消の拠点であり、福祉の向上や人権啓発を推進するための館として、取り組みを進めます。偏見や差別のない九重町。笑顔の花をみんなみんなで咲かせましょう。

「感動」

感動すること・・・多くの感動をすると、心が年をとらないと言われています。小さな感動、大きな感動（可愛い花・青い空を見て）（本を読む）（今、会いたい人に会う）などを見つけ、心豊かにスタート。

（九重町隣保館人権啓発指導員 安藤千恵美）

『2025 春のこども読書週間イベントのお知らせ!』

今年の読書週間(4/27～5/10)の標語は「あいことばは ヒ・ラ・ケ・ホ・ン!」ポスターのイラストはザ・キャビンカンパニーさんです! 館内にも貼っています。

イベント その1 『超難度! 家族でちょうせん! クロスワード』

久しぶりのクロスワードは、家族みんなで考えてもらえるよう難しめです。提出してくれた先着 30 名には、参加賞「公共図書館クリアファイル」を。全問正解者からは抽選で 5 名様に図書カードを進呈します! 出題は芥川龍之介の「蜘蛛の糸」からです。

【期間】 4/23(水)～5/14(水) ※ 5/15(木)～5/22(木)は当選者と解答を発表。

【対象】 子ども～一般の方。だれでも OK ですが、ひと家族 1 回。先着 30 名です。

イベント その2 『としょかんでさかなつり!』

図書館に小さい釣り堀ができました! つり竿で上手に魚を釣ったら、魚のウラに書かれたオススメの本(絵本や児童書)を借りてみてくださいね! とどきおやつが入ってるかも～♪おたのしみに～♪

【期間】 4/23(水)～5/14(水)

【対象】 子ども～一般の方。参加は 1 日 1 回ですが、期間中は何回でも OK です。

イベント その3 『春の恒例! 何かと使える新聞紙! 無料配布』

今年も 4/1(火)から古新聞(2 年前の 5 紙 1 年分)を配布しています。「野菜包み」「油の始末」「ペットのお世話」「お花の教室」等など、家に一束いかがですか?

配布はこの時期だけ

無くなり次第終了

です。お早めに!

お知らせ

●「おはなし会」毎月第2土曜日(10時30分～11時)

4月の担当グループは「スター」のみなさんでした。

5月は「ぶちまて」(5/10 予定)のみなさんです。

参加してくれたお友だちにはささやかなプレゼント(紙風船やジグソーパズルなど)を用意しています! シールも選んで貼ってくださいね!



3月おはなし会の様子



おはなし会で読んだ本

新刊・新着図書案内

～水色の空に白い雲、風にも春の香りがしてきました。図書館にも春がいっぱいです～

●児童図書・コミック

くらべてようどうぶつ赤ちゃん1～3
はるがきたいいものいくつか?
冒険! でんしゃ迷路
さんにんだけのないしょのはなし
今日にかぎって
もしものせかい
空はみんなのもの
疲れた人に夜食を届ける出前店3
ねことじいちゃん11巻
ONE PIECE 111巻
ドベとノラ3

かんちくたかて
おたごりまり
大河原一樹
スーゾー
樺島さくら
ヨシタケシンスケ
ジャンニ・ロダーリ
中山有香里
ねこまき
尾田栄一郎
ヨシモフ郎
その他多数

月とアマリリス
潮音(第2巻)
魔弾の標的(警視庁殺人分析班14)
生殖記
遊園地ぐるぐるめ
恋とか愛とかやさしさなら
へこたれてなんかいられない
老いはヤケクソ
生きるのが面倒臭い人
死が怖い人へ
仏教コード
ただでチームがワークしない
なぜ、あなたの仕事は終わらないのか
ぼくらは地方で幸せをみつける
不登校の子どもと会話がなくなってきたら読む本
認知症予防の第一人者が教える脳のおそうじ体操
筋トレが最強のソリューションである
とびきり簡単、とびきりおいしい志麻さんちのおやつ
祖父母の品格 孫を持つすべての人へ
ポイ活で月5万円得する!
明日がいい日になりますように。
読み終えた瞬間、空が美しく見える気象のはなし
家庭菜園のマル超裏ワザ
DIYの困った!を解決する本
美しい文字は脳がつくる!永久美文字レッスン
漫才過剰考察

町田そのこ
宮本輝
麻見和史
朝井リョウ
青山美智子
一穂ミチ
ジェーン・スー
佐藤愛子
岡田尊司
久坂部羊
三木大雲
縄田健悟
中島聡
指出一正
小松範之
浦上克哉
Testosterone
タサン志麻
坂東眞理子
扶桑社・編
松浦弥太郎
荒木健太郎
和田義弥
高野倉匠人
青山浩之
高比良くるま
その他多数

●一般図書

一閃なり(上・中・下)
奥右筆秘帳シリーズ(全12巻)
おいしくて泣くとき
悪い夏
逃亡者は北へ向かう
しらゆきの果て
よむよむかたる
星の教室
C線上のアリア
月収
なぞとき(しゃべり第23巻)
目には目を
猫の刻参り(三島屋変調シリーズ10)

門田泰明
上田秀人
森沢昭夫
染井為人
柚月裕子
澤田瞳子
朝倉かすみ
高田郁
湊かなえ
原田ひ香
畠中恵
新川帆立
宮部みゆき

●ディズニーの「ウィッシュ」他アニメDVDが5本入りました

各種相談(相談無料)

大分県交通事故相談

【電話・面接相談】

■とき

月曜日～金曜日(祝日、振替休日、
年末年始の休日を除く)
午前8時30分～正午、
午後1時～午後5時15分

■ところ

大分県庁 別館5階

■お問い合わせ

交通事故相談所
(県生活環境部生活環境企画課内)
(☎097-506-2166)

【巡回相談(予約制)】

■とき

5月13日(火)
午前10時30分～午後3時

■ところ

県西部振興局(日田市)

■お問い合わせ

県西部振興局
(☎0973-23-2200)

遺言等無料公証相談

■とき

平日の午前9時～正午、
午後1時～午後5時

■ところ

日田公証役場(日田市)

■内容

①遺言のほか、高齢者等の財産
管理、土地・建物の賃貸借・売
買、金銭貸借、離婚給付、尊厳死
宣言などの公正証書の作成に関
する相談 ②会社定款や契約書
類の認証等に関する相談 ③相
続問題に関する相談

■その他

電話で事前受付が必要

■お問い合わせ

日田公証役場
(☎0973-24-6751)

行政書士会日田支部無料相談会

■とき

5月1日(休)
午後1時～午後3時

■ところ

九重町役場3階302会議室

■内容

相続、遺言、農地転用、許認可申
請、技能実習等外国人雇用等

■お問い合わせ

大分県行政書士会日田支部
(☎090-8289-4664)

試験・講習会

受講料無料! 7月受講生募集
(ハロートレーニング)

■募集コース

3DCAD活用科(ビジネススキ
ル講習付き)
建築CAD・リフォーム技術科
(ビジネススキル講習)
ビル管理技術科(ビジネススキル
講習付き)

■募集期間

令和7年5月1日(休)～6月6日(金)

■訓練期間

令和7年7月8日(火)～1月30日(金)

■申込み・お問い合わせ

ポリテクセンター大分
(☎097-529-8615)

受講料無料! 8月受講生募集
(ハロートレーニング)

■募集コース

3DCAD活用科
建築CAD・リフォーム技術科
ビル管理技術科

■募集期間

令和7年5月28日(水)～7月1日(火)
まで

■訓練期間

令和7年8月1日(金)～1月30日(金)

■その他

5月20日(火)、5月27日(火)に説明
会実施
5月7日(水)、5月13日(火)に見学
会実施

■申込み・お問い合わせ

ポリテクセンター大分
(☎097-529-8615)

お知らせ

優良運転者表彰申請のお知らせ

■表彰対象

大分県交通安全協会会員で、現
に自動車等の運転に従事し、申
請基準を満たす方

■表彰区分

優良運転者表彰50年、40年、
30年、20年、15年、10年
※申請基準や必要書類等詳細に
ついてはお問い合わせ先までご
連絡ください

■申請受付期間

令和7年5月1日(休)～6月13日(金)
※土日・祝日除く午前9時半～午
後5時

■申請・お問い合わせ

(公財)大分県交通安全協会玖
珠支部(玖珠警察署内)
(☎0973-72-1661)





歳時記

特急「かんぱち・いちろうく号」は、久大本線全線開通の実現ならびに、現在の久大本線を形作ることとなった歴史的にも緑深いお二人、麻生親八氏、衛藤一六氏のお名前に由来するもの。四月で一周年。春風を乗せて博多に向かいます。

かんぱち号春風を乗せ博多まで 桐友

推薦三句

反抗期ふんわり包む春の雪 時松由美子

子や孫の成長の証に「反抗期」があります。反抗期を迎えた春、ふんわり包む淡雪に家族の愛情が溢れます。

さくら草十人十色の歩幅かな 小田 純子

桜草は春の季語、花が桜に似ています。中七・下五の取り合わせで、人の動きが目に浮かんできました。

四月馬鹿だまされたふり詐欺師殿 重 吉

メールやパソコン、スマホ、今や詐欺師はどこからでも。でも中七・下五のフレーズに、やや安堵感も。余裕を持って対応をということでしょうか。さすが、元警視様。脱帽。

(後記) 四月は本格的な人の動きが出てくる季節です。春風を乗せるかんぱち号、反抗期の子ども、十人十色の歩幅、それぞれ人の動きを大いに感じる句が集合です。新しい年度を迎えましたが、本年も「夢大吊橋俳句大賞」「やまなみ俳句大賞」「東飯田まちづくり俳句コンテスト」と俳句の大会満載。またたくさんの応募とご支援ご協力伏してお願い申し上げます。
(選者) こりゅうしよう拝

天空の散歩道 夢大吊橋俳句大賞 令和6年度投句分

- 大賞 九酔溪独り占めするならこの橋だ
(糟屋郡) 森田陽子 (29歳)
準大賞 峡谷の吊橋の影春疾風
(尼崎市) 河田智代 (86歳)
入賞 日本一渡る気分は雪の女王
(糟屋郡) 森田陽子 (29歳)
夏風に揺れる大橋止まる足
(福岡市) 佐藤雅紀 (29歳)
日本一高い大橋渡ったよ
(東京都) 裕 有人 (9歳)
秋天の夢の大橋渡りきる
(福岡市) 小倉斑女 (90歳)

○四季折々、夢大吊橋に訪れるお客様に投句箱を設け、投稿をお願いしています。令和6年度もたくさんの方の応募をいただきましたので、慎重に審査をして大賞以下6句を選びました。9歳から90歳まで楽しい句が集まりました。大賞の森田さんは、何度も吊橋においているようで、毎回の投句でダブル受賞です。大賞は、無季俳句ですが、上五、中七の表現が多くの人々の共感を集めました。本年度もたくさんの方の応募を期待しています。(吊橋スタッフ一同)

読者俳句

佳作 二十三席

数椿酔わしてくれる杧ぐらし 加代子

蝌蚪の紐ひとつひとつにある命 豊國

人生の三月とらとら別れ道 次江

「早々」と書きて灯を消す夜半の春 直人

自転車の初乗りゆらりいぬふぐり 香澄

春眠は若きあの日の置き忘れ 則子

句材求めにもかくにも芹を摘む 好美

散歩道あしたは明日の木の芽風 恵子

春雷や木立の中の地蔵尊 末子

飛行機雲やんわり広がる春の夕 チズ子

裏木戸の茅花の風の散歩道 ヤスコ

ちいちゃんものちいちゃんも孫桃の花 左世美

山火事の鎮火の雨や路の董 律子

三月毎健診結果いぬふぐり 八千子

万愚説蟻の夫婦は子沢山 トシ子

来年も友と語るよ姥桜 春蘭

小さき手や母に土産の蔵かな きくみ

晩酌のこれさえあれば路の董 干城

春の宵母の介護の楽しさよ 良子

卒業や青き背広の社会人 文子

そよ風につばめ飛び交う五月晴れ 玲子

縁側の小さな長靴春が来た スエノ

春の鴨流れ渡れず待つ親子 清子

(お知らせ) 令和7年度は機構改革で広報の担当課が以下の名称になりました。四月以降のハガキの投句は「未来デザイン推進課」宛でお願いします。締切は二十五日です。
(広報担当課より)

人の動き

3月1日～3月末日届出分

人口と世帯

人口	8,192人	(-64)
男	3,925人	(-25)
女	4,267人	(-39)
世帯	3,833	(-10)

() は前月からの増減

弔慰

(敬称略)
お悔やみ申し上げます

おなまえ	年齢	行政区
穴井ハツ子	94	生 竜
井上久美子	84	富 来 口
江藤 正剛	81	木 納 水
小幡 千種	83	川 上 一
左藤 愛子	86	後 河 内
佐藤 統二	76	生 竜
高橋 初美	67	中 央 二
二川 友子	54	北恵良二
藤澤 昌由	90	中 央 一
山口 鶴見	68	川 西 二
若杉 憲一郎	86	口 の 園

すくすく ここのえっ子



1歳
つねなり たつろう
恒成 辰郎 さん
(保護者：恒成一史)



3歳
えいらく さき
永楽 咲希 さん
(保護者：永楽剛士)

1歳～3歳の誕生日を迎える、九重町に住所があるお子さんが対象です。
詳しくは九重町ホームページをご覧ください。

☎ 未来デザイン推進課 (☎ 76-3874)



応募締切

5月がお誕生日のお子さん
4月28日(月)
6月がお誕生日のお子さん
5月30日(金)



▲応募フォーム ▲九重町HP

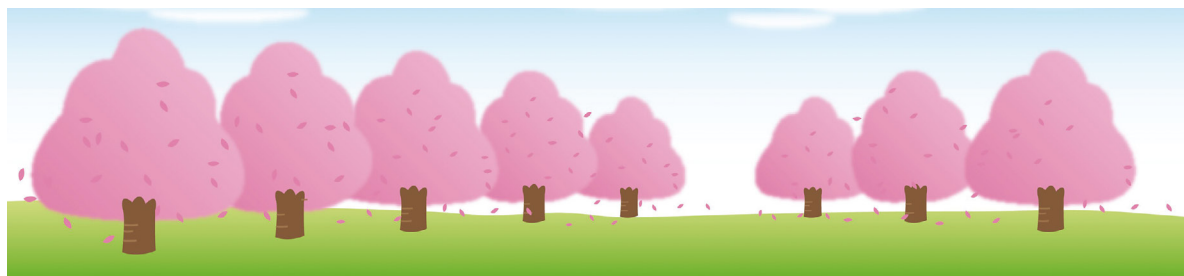
交通安全 2025.3月末

町内地区別事故発生状況 ※速報値

地区別	人身事故			物損 事故	件数 計
	死者	負傷者	件数		
東飯田				4	4
野 上		1	1	13	14
飯 田				57	57
南山田				31	31
計		1	1	105	106

編集後記

新年度がスタートしました。今年度も広報ここのえを担当させていただきます。
ずっと寒い冬だと思っていたらいつの間にか春になっていました。徐々にですが暖かくなってきましたね。そして花粉症の季節でもあります。外に出るとくしゃみが止まらなくなります。何か良い対策をご存じの方、教えてください。
T.U



町の面積／271.37km² 町の木／くぬぎ 花／ミヤマキリシマ 鳥／カッコウ

4月・5月の休日当番医

●病院	月	日	医院名	住所	電話番号
	4月	20日	荒 木 医 院	森	0973-72-2466
		27日	玖 珠 記 念 病 院	塚 脇	0973-72-1127
		29日	北山田クリニック	北山田	0973-73-2030
	5月	3日	友成(町田)医院	町 田	0973-78-8811
		4日	小 中 病 院	塚 脇	0973-72-2167
		5日	麻生消化器科内科	山 田	0973-72-7100
		6日	長内科小児科胃腸科医院	春日町	0973-72-2143
		11日	協 心 橋 病 院	春日町	0973-72-2135
		18日	井 上 医 院	恵 良	0973-76-2711
		25日	三池循環器科内科クリニック	塚 脇	0973-72-6101

●歯科医	月	日	医院名	住所	電話番号
	5月	3日	桑 野 歯 科 医 院	日田市	0973-22-2556
		4日	玉 井 歯 科 医 院	恵 良	0973-76-2018
		5日	せ さ き 歯 科 医 院	日田市	0973-23-6481
		6日	武 内 歯 科 医 院	日田市	0973-22-3034
		●当番医設定のない休日の歯の急患は、別府口腔保健センター(別府市 0977-21-5657)で対応します。			

★都合で変更する場合があります。

<発熱や風邪などの症状があるときの受診方法について>

◎「かかりつけ医など身近な医療機関」に電話で相談のうえ受診してください

◎受診先に悩む場合 **医療情報ネット** のホームページから検索してください。

ここのえ健康ダイヤル



0120-511-658 (24時間年中無休無料健康相談)

急な病気、心の不調、育児、介護などご相談ください